

基本施策 E 3 犯罪のない地域づくりを進めます

主管課：自治振興課

個別施策

E3-1 防犯啓発活動を推進します

E3-2 地域防犯活動を推進します

ア 施策の目的

市民が、犯罪被害にあうことなく、安全・安心に暮らしている。

イ 成果指標（「↑」は目標値を上回ることが望ましい指標、「↓」は目標値を下回ることが望ましい指標）

| 指標名 | 基準値 (時期) | 区分 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 |
|--------------------------|-------------------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|
| 犯罪発生件数(刑法犯 認知件数) [暦年] | 1,874 件 (26 年) | ↓ 目標値 | 1,600 | 1,500 | 1,400 | 1,300 | 1,200 |
| | | 実績値 | 1,554 | 1,431 | 1,251 | | |
| | | 達成率 | 102.9% | 104.6% | 110.6% | | |

ウ 審議会における施策推進に向けた提案

- 啓発活動について、様々な団体が色々な方法で取り組んでいるが、関係団体同士が連携していける方向付けを市で取り組むことはできないか。情報を共有して、少し束ねていくことで、重複をなくしていけるのではないか。

エ 次期総合計画の策定に向けた意見

- 活動の成果が見えにくい施策ではあるが、市民の満足度は高い状態にあるので、成果指標と現状の活動とのつながりがうまく見えていないのではないか。
- 犯罪発生件数は減少傾向であり、長崎県は全国でも下から2番目という現状の数値と市民の感覚との結びつけを図ることが、今後、必要ではないか。
- 市民の感覚として犯罪にふれる機会の少ないまちという認識であるならば、犯罪発生件数以外の指標はないかということも検討していく必要があるのではないか。
- この施策には警察との連携が不可欠だが、あまり市民との対話のない組織という認識がある。今後、犯罪のない地域づくりを進めていくにあたって、警察と市民との意見交換というのは絶対に必要であるので、そこも含めた施策を検討してもらいたい。